

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	横浜創英大学
設置者名	学校法人 堀井学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) シラバスは、教務委員会が定めた両学部共通の記載要領に従い作成し、年度初めに学生に開示するとともに、ホームページ上でも公開している。掲載内容は、授業科目名、単位数、履修区分(必修・選択ほか)、担当教員・所属、履修年次、学期、ディプロマ・ポリシーとの対応、履修条件、授業の概要、履修目標、授業計画〔授業項目・内容・授業外学修課題〕、アクティブラーニングを用いた授業方法、課題のフィードバック方法と時期、評価方法・評価割合・評価基準・学修到達目標との対応、テキスト・参考文献・その他(必要物品など)、実務経験のある教員による授業、オフィスアワー・連絡先など。	
授業計画書の公表方法	https://www.soiei.ac.jp/students/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 看護学部では、学修意欲は授業ごとにリフレクションペーパー(感想カード)やミニテストなどにより把握している。学修成果については、講義と演習は、シラバスに記載した評価基準・学修到達目標に従い、定期試験やレポート試験の結果に一部ルーブリック評価を加え成績を評価し、単位を認定している。実習評価は、実習要綱に記載した評価基準に従い、学生の自己評価、評価面接を経て最終的に教員が評価し、単位を認定している。卒業研究は、論文として提出させ評価し、単位を認定している。 こども教育学部では、学修意欲は授業時のミニテストやリフレクションペーパー(感想カード)などにより把握している。学修成果については、シラバスに記載した評価基準・学修到達目標に従い、定期試験ばかりでなく、ミニテスト、プレゼンテーションやグループ課題への取り組み等、また一部ルーブリック評価を加え包括的に評価を行い、単位を認定している。卒業論文は、自ら設定した課題におよそ2年を掛けて指導教員のもとで調査・研究を行い、卒業論文発表会等の結果をふまえ包括的に評価を行い、単位を認定している。なお成果物は卒業論文抄録集で公開している。	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

成績評価にあたっては、試験やレポート、さらには、プレゼンテーションの状況や課題への取り組み態度などから総合的に判断して100点満点の得点化を行っている。この点数を利用して、以下の算出式によりG P Aを決定し、学生の指導に活用している。取得した科目のG P Aの値は学生に還元され、各自のこれからの修学の指針として活用されている。また、全学的な活用方法としては、学内外の奨学金受給者の推薦、各種団体等への優秀者の推薦などにも活用している。また、G P Aが低い学生には面接指導を行っている。

①科目のG P及び計算式

評価	点数	GP	GP 計算式
S	100～90	5.0～4.0	(点数－50) / 10
A	89～80	3.9～3.0	
B	79～70	2.9～2.0	
C	69～60	1.9～1.0	
D	59 以下	0	0

【評価対象外】

F	資格なし	0	0
---	------	---	---

②学期のG P Aの計算式

(授業科目のG P ×当該授業科目の単位数) の合計
履修登録をした授業科目の単位数の合計

客観的な指標の 算出方法の公表方法	https://www.soiei.ac.jp/guide/info/gpa_calculation.html#semester
----------------------	---

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

卒業生が看護師、保健師、養護教諭、幼稚園教諭、保育士などとして社会で十分に活躍できるよう、教養教育では豊かな人間性と明快な論理性を、専門教育では高い専門知識・技能を身に付け、卒業時に相手の存在を尊重し、思いやりをもって考えて行動のできる人を育成している。ディプロマポリシー(卒業認定・学位授与の方針)は、大学案内やホームページ、履修の手引きなどで公開し、また、履修の手引きやシラバスにおいて科目とディプロマ・ポリシーとの対応を示し、周知を図っている。

卒業認定に関しては、両学部とも卒業に必要な単位数を取得することが必要であり、教授会で審議した後、学長が認定している。

卒業の認定に関する 方針の公表方法	https://www.soiei.ac.jp/dept_nurs/course_nurs/vision.html https://www.soiei.ac.jp/dept_education/course_education/vision.html
----------------------	--